

第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会 山形県大会開催要項

1. 名称 第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会 山形県大会
2. 主催 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
3. 主管 特定非営利活動法人山形県サッカー協会フットサル委員会
特定非営利活動法人山形県サッカー協会三種委員会 南陽市サッカー連盟
米沢地区サッカー協会フットサル委員会 米沢地区サッカー協会三種委員会
4. 後援 山形県教育委員会(予定) 南陽市教育委員会(予定)
5. 協力 株式会社モルテン
6. 期日 平成25年 3月 2日(土)～ 3日(日)
7. 会場 南陽市民体育館【山形県南陽市三間通り1096 TEL.0238-49-2600】
8. 参加資格 (1)平成24年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った**14歳未満(中学1, 2年生)の選手**により構成されたチームであること。
(2)(1)のチームに登録された選手であること。
(3)選手の年齢(学年)は、**14歳(中学1, 2年生)以下**とし、中学3年生及び小学生の参加は認めない。
(4)大会当日に、第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会登録票、JFAフットサル個人証(写真付)および選手変更届け(追加届けを含む)を持参している事。
(申請中の選手及び不携帯のチームは当該試合の出場は認めない。)
(5)(1)に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。但し、当該外国籍選手は、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得している者とする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
(6)公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行っていない選手の出場は認めない。
(7)引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
(8)選手は保護者の同意のある者に限る。
9. 参加チーム 山形県内に所在地があり、参加申込みを受けたチーム数とする。
10. 競技形式 (1)予選ラウンド:参加各チームを予選ブロックに分けてリーグ戦を行い、各ブロック上位1位チームが決勝ラウンドに進出する。(4チームでの予選ブロックについては、上位2チームが決勝ラウンドに進出する。)
(2)決勝ラウンド:決勝ラウンドの進出した複数チームにてトーナメント戦を行う。
(3位決定戦も実施する。)
(3)予選ラウンドにおける順位決定方式は、勝ち点合計の多いチーム順とする。
(4)勝ち点は、勝ち 3 引分け 1 負け 0とする。
(5)勝ち点合計が同じ場合は、以下順序により決定する。
 - ①当該チーム間の対戦成績
 - ②当該チーム間の得失点差
 - ③当該チーム間の総得点差
 - ④グループ内での総得失点差
 - ⑤グループ内での総得点差
 - ⑥下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - (ハ)レッドカード1枚 3ポイント
 - (ロ)イエローカード2枚によるレッドカード1枚 2ポイント
 - (ハ)レッドカード1枚 3ポイント
 - (ニ)イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 4ポイント
 - ⑦抽選
- (6)試合が、一方のチームの責で帰すべき事由により開催不能又は、中止になった場合その帰責理由のあるチームは0対5、若しくはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。

11. 競技規定 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし以下の項目については大会の規定を定める。
- (1)ピッチの表面:フローリング
 - (2)ピッチサイズ:原則として32m×20m。センターサークル半径3m、ペナルティエリア1/4円ラインの半径6m、ペナルティキックマーク6m
 - (3)使用球:フットサルボール。
 - (4)競技者の数
 - ①交代要員の数:7名以内
 - ②ベンチに入ることのできる人数:11名以内(交代要員7名以内、役員4名以内)
 - (5)競技者の用具
 - ①シューズ:靴底は接地面が飴色のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
 - ②すね当て:着用のこと
 - (6)試合時間
 - ①予選ラウンド:40分間(前後半各20分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。(前半終了から後半開始まで)タイムアウトは無し。
 - ②決勝ラウンド:30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、5分間とする。タイムアウトは有りとする。決勝戦と3位決定戦は40分間(前後半20分間)のランニングタイムとしハーフタイムのインターバルは5分間とする。タイムアウトは無し。
 - (7)試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
 - ①予選リーグ:引分け
 - ②決勝ラウンド:6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗は決定する。
 - ③延長戦に入る前のインターバル:5分間
 - ④PK方式に入る前のインターバル:3分間
 - (8)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (9)予選ラウンドにおける警告1回は、決勝ラウンドに持ち越さない。
 - (10)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定し、当該チームに決定事項を通知する。
12. 参加申込
- (1)参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり24名(選手20名、役員4名)を上限とし申込みをする選手は、第8項に定める参加資格を満たしていることを条件とする。
 - (2)参加チームは、別紙の大会登録票と大会参加申込み書(2点ともデータ形式)の必要事項を入力の上、下記申込み先へ、メールにてデータで申し込みを行うこと。
- <参加申込書及び大会登録票送付先>
- ・第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会 山形県大会事務局
特定非営利活動法人山形県サッカー協会
フットサル委員会三種部長 高橋謙次 迄
送信メールアドレス : fe-meirin@crux.ocn.ne.jp
 - ・申込締切日:平成25年 2月1日(金)21時(締切日以降の内容の変更は認めない。)
- 13.参加料 1チーム ¥15,000とし参加申し込みと同時に、下記口座に**チーム名**で振り込むこと。
- 振込先: きらやか銀行 県庁通支店
口座番号: 193721
口座名: 山形県フットサル委員会 委員長 木村 仁一
14. ユニフォーム
- (1)ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は正のほかに副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。(全登録出場選手対象)

- (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- (3) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手の番号を付けることが望ましい。
- (4) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。(大会事務局に提出した【フットサル大会登録票】記載の番号と異なってもよい) 又、貼り付け背番号は、試合中に取れないようにしっかりと留めること。
- (5) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (6) ユニフォームの広告表示については、本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームが負担すること。
- (7) その他の事項については本協会「ユニフォーム規定」に則る。

- 15. 表彰 優勝、準優勝、までに賞状及びカップ、第3位に賞状をそれぞれ授与する。
- 16. 経費
 - (1) 交通費: チーム負担とする。
 - (2) 宿泊費: " (宿泊の斡旋はいたしません)
 - (3) 昼食費: " (弁当の斡旋はいたしません)
- 17. 組合せ 特定非営利活動法人山形県サッカー協会フットサル委員会において、抽選を行い決定する。
- 18. 代表者会議 平成25年 3月 2日(土) 9:30から南陽市民体育館研修室にて実施する。
- 19. 傷害補償
 - (1) チームの責任において傷害保険に加入すること。
 - (2) 大会競技中に発生した傷害については、大会本部にて応急処置を行いその後、近隣病院を紹介いたします。
 - (3) 地震などの災害発生時には、本施設の災害対応マニュアルにしたがい避難すること。
- 20. その他
 - (1) 今大会の優勝及び準優勝の各チームは、平成25年11月30日(土)～12月1日(日)に秋田県で行われる予定の【第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会東北大会】への大会の出場権がそれぞれ与えられることにより参加義務を負う為、当該チームは必ず参加すること。**(東北大会の日程については未だ確定しておらず予定となります。又参加については年度が替わることから、東北大会参加申込み前までに、参加選手のJFAフットサル個人登録が必要になります。)**
 - (2) 両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングは以下通り行う。
 - ① 予選ラウンド: 監督会議終了後、審判員立会いのもと予選ブロックの全チーム合同で実施する。
 - ② 決勝ラウンド: 試合開始60分前に当該チーム、審判員立会の下実施する。
 - (3) 大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
 - (4) 参加チームは有資格者の主審・副審を準備し、帯同審判員として登録すること。但し、**2名登録のうち1名はフットサル審判資格が3級以上であること。**
 - (5) 各チームで発生した弁当等のゴミは、全て各チームで持ち帰ること。
 - (6) 南陽市民体育館は全面禁煙となっていますので、屋外の指定の箇所以外での喫煙は控えて頂きます様お願いいたします。
 - (7) 申込み書に記載された個人情報、本事業以外の目的で使用される事はありません。